



第35回全国ローターアクト研修会

2022～2023 年度 全国ローターアクト研修会
全国代表者会議

ホスト：国際ロータリー第2610地区

開催日：2023年3月25日（土）

会 場：金沢歌劇座 大集会室

<ローターアクトの標語>

「奉仕を通じての親睦」(Fellowship Through Service)

<ローターアクトの目的>

青年男女が個々の能力開発のために役立つ知識やスキルを身に付け、各地域社会の物質的、社会的なニーズに取り組み、親睦と奉仕活動を通じて全世界の人々のあいだにより良い信頼関係を築く機会を提供することにある。

<ローターアクトの目標>

1. 専門能力と指導力を開発すること。
2. 他人の権利を尊重する観念を養い、あらゆる有用な職業の道徳的水準および品位を保持し推進すること。
3. 若い人々に地域社会をはじめ世界各地のニーズと懸念事項に取り組む機会を提供すること。
4. 提唱ロータリークラブと協力して活動にあたる機会を提供すること。
5. 将来にロータリーの会員となるよう若い人々に奨励すること。

<4つのテスト>

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか

君が代

君が代は

千代に八千代に

さざれ石の

巖となりて

苔のむすまで

ローターアクトの歌

作詞・作曲 矢野一郎

世界は広し われらは若し

命の限り 誇りに生きん

熱き血潮を 誠と愛に

そそぎつくして

悔いあるべきや

ローターアクト

ローターアクト

われら若人

ローターアクト

ローターアクト

若き燃ゆるよ

2022-2023 年度 全国ローターアクト研修会
 全国代表者会議 式次第

13:30～	開会宣言	国際ロータリー第 2610 地区ローターアクト 地区ローターアクト代表 中田 悠貴
	参加ロータリーならびに参加ローターアクト 紹介	国際ロータリー第 2610 地区ローターアクト 地区ローターアクト代表 中田 悠貴
	開催地区ガバナー挨拶	国際ロータリー第 2610 地区ロータリー 地区ガバナー 黒川 伸一 様
	議長任命	国際ロータリー第 2610 地区ローターアクト 地区ローターアクト代表 中田 悠貴
13:40～	【協議・審議事項】	
	第 1 号議案《協議・審議》 「第 36 回全国ローターアクト研修会について」	国際ロータリー第 2800 地区ローターアクト 地区ローターアクト代表 鈴木 大
	第 2 号議案《協議・審議》 「第 37 回全国ローターアクト研修会について」	国際ロータリー第 2660 地区ローターアクト 地区ローターアクト代表 本田 丈歩
	第 3 号議案《協議》 「第 38 回全国ローターアクト研修会の準備進 捗のご報告」	国際ロータリー第 2750 地区ローターアクト 地区ローターアクト代表 劉韋 岑
	【報告事項】	
	(1)	
	(2)	
15:45～	講評	国際ロータリー第 2610 地区ロータリー 地区ローターアクト委員長 中島 史亨 様
	閉会宣言	国際ロータリー第 2610 地区ローターアクト 地区ローターアクト代表 中田 悠貴

2022-2023 年度全国ローターアクト研修会 全国代表者会議について

◎会議進行方法について

今回の代表者会議では、「ロバート議事法」に沿った会議運営を取らせていただきます。なお、「ロバート議事法」について下記に記載します。

1. ロバート議事法の基本的原則

下記基本原則をはっきり擁護しており、決められたルールの中での会議運営の時間効率を高め、議決に対する権限を明確にしている。

- (1) 多数者の権利（過半数の賛成）
- (2) 少数者の権利（少数意見の尊重）
- (3) 個人の権利（プライバシーの権利擁護）
- (4) 不在者の権利（不在投票）

2. 進行方法

- (1) 会議前準備の完璧を期す
- (2) 参加者は予め次第および議題に目を通す
- (3) 正・副議長の周到な意思統一が必要
- (4) 議長に発言許可権があり、議長の指名に従って発言する
- (5) 動議提出者は、最初に発言する権利を有する
- (6) 1つの議題で同意見を2度以上発言しない
- (7) 1回の発言は3分以内に心掛ける。
- (8) 発言は、検討中の議題の内容に関するものに限る

3. 補足

意見とは：議題に対しての自分の意見を述べます。

質問とは：議題についての不明点を質問

動議とは：会議の場に意見や決定を求める提案で、意見や質問と違い独立の議案として取り上げて欲しいというものである。

動議が出た場合は賛成支持（セカンド）が必要です。これは、1人しか興味のない議題や動議の審議に時間を浪費させないということです。動議を進める際には、提案者以外に1人以上のセカンドが必要となります。

第1号議案 ≪ 協議・審議 ≫

「第36回全国ローターアクト研修会について」

第36回全国ローターアクト研修会(企画案)

国際ロータリー第2800地区ローターアクト
第36回全国ローターアクト研修会実行委員長
喜連 剛(米沢RAC)

全国RA研修会のコンセプト

1. 地区間のよりよい信頼関係を推進するための機会
2. 意見交換、情報交換のための機会
3. 親睦と友好のための機会
4. 参加者の指導力養成
5. ローターアクト活動を広く紹介するための機会

※全国RA研修会開催要項のものを要約し記載したものです。

大会テーマ「今できること、明るい未来のために」

- ・世界もローターアクトも大きく変わってきている。
- ・これからの将来、ローターアクトはどう変わるのだろうか？
- ・それは誰にもわからないけれど、今できることを一生懸命頑張ることが明るい未来につながる。
- ・今自分達ができることを頑張り、今仲間とふれ合える時間を大いに楽しむことで、ローターアクトの「明るい未来」につなげられる、そんな全国研修会にしたい。

2800地区が目指す全国研修会

全国地区ローターアクトの皆様が、当地区の全国研修会に参加し自分達の地区内だけでは得られないような大きな学びを得て、皆様の地区をより発展させる機会とする。

想定人数

600名を想定(自地区ロータリー・ローターアクト含む)

- ・ローターアクト 500名
- ・ロータリー 100名

日程の変更

- ・ 当初の予定

2024年3月16日(土)、17日(日)

- ・ 変更後の予定

2024年3月23日(土)、24日(日)

タイムスケジュール(案)

【1日目 3/23(土)】

12時00分：開会式

13時00分：基調講演

14時00分：パネルディスカッション

15時00分：サブプログラム

19時00分：懇親会

21時30分：代表者懇親会

(一般参加者は二次会)

【2日目 3/24(日)】

9時00分：代表者会議

(代表、幹事、代表エレクト、幹事エレクトのみ)

10時50分までには終了

11時00分：閉会式

メインプログラム

【基調講演】

演題：「ロータリーがローターアクトに求めるもの」

講師：国際ロータリー第2800地区パストガバナー 鈴木一作様

【パネルディスカッション】

各地区ローターアクトの代表に事前にアンケートをお取りし、それぞれの地区が抱えている課題を挙げていただく。

(例)

- ・ 会員数の減少
- ・ コロナ禍で思うような活動ができない など

検討中のサブプログラム

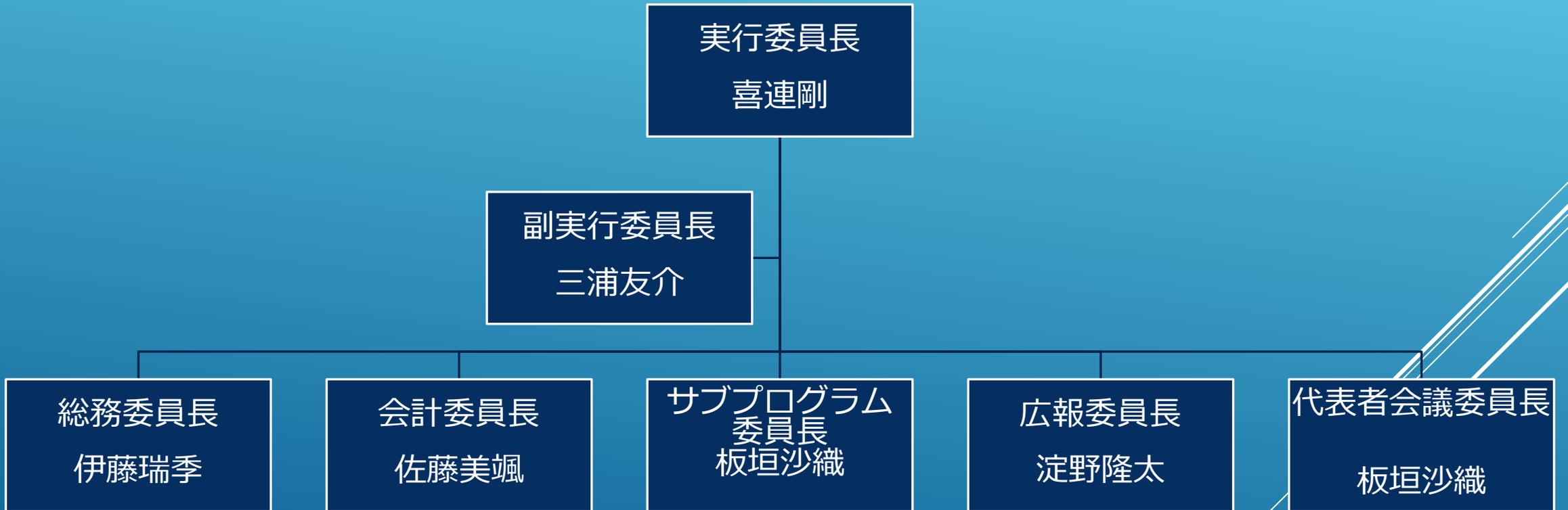
【屋内プログラム】

- ・ 将棋駒の絵付け体験
- ・ ローターアクト検定
- ・ ローターアクトの魅力进行研究の会議

【屋外プログラム】

- ・ 文翔館
- ・ 慈恩寺
- ・ 紅花染

大会組織図



会場の変更



やまぎんホール



山形テルサ

ガバナーエレクトと会場について相談した結果、600人想定で考えるなら2000人収容のやまぎんホールよりも800人収容の山形テルサの方が適切ではないかという話になり会場を山形テルサに変更。

山形テルサについて



開会式 山形テルサ 〒992-0828 山形県山形市双葉町1-2-3
JR山形駅から徒歩で約1分 TEL:023-646-6677 FAX:023-664-2209
テルサホールの収容人数は「800名」。

懇親会会場「ホテルメトロポリタン山形」

〒990-0039 山形県山形市香澄町1丁目1-1

TEL : 023-628-1111



収入の部

項目		単価	個数	単位	金額	概要欄
固定費	地区分担金	¥ 50,000	32	地区	¥ 1,600,000	50,000×32地区
	開催地区補助金 RC	¥ -	0		¥ -	
	RAC	¥ 30,000	6	クラブ	¥ 180,000	30,000×6クラブ
	積立金	¥ -	0		¥ -	
	前年度繰越金	¥ -	0		¥ -	
	その他	¥ -	0		¥ -	
	合計					¥ 1,780,000
変動費	登録料 RC	¥ 14,000	100	人	¥ 1,400,000	
	RAC	¥ 12,000	500	人	¥ 6,000,000	
	OB/OG	¥ 12,000	10	人	¥ 120,000	
	ビクター	¥ -	0	人	¥ -	
	懇親会費	¥ 6,000	610	人	¥ 3,660,000	
	代表者懇親会費	¥ 4,000	120	人	¥ 480,000	
	宿泊費	¥ -	0	人	¥ -	実費
その他	¥ -	0		¥ -		
合計					¥ 11,660,000	
会計収入					¥ 13,440,000	

支出の部

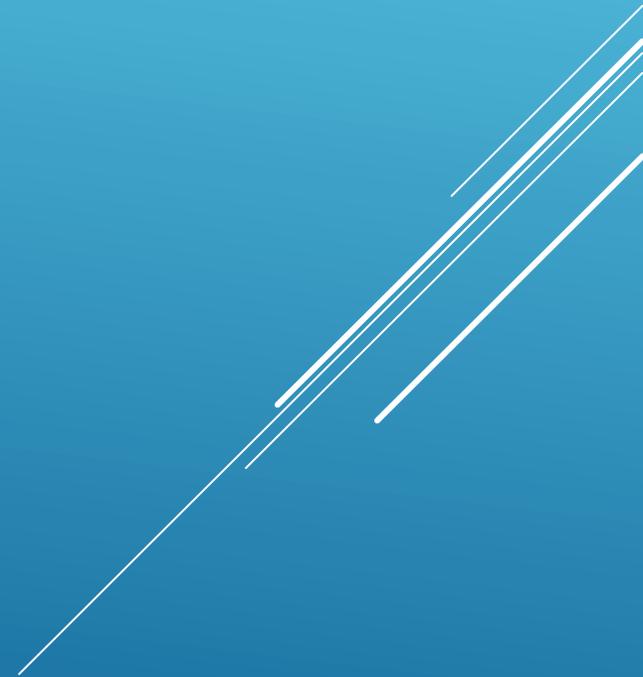
項目		単価	個数	単位	金額	概要欄
固定費	会場費	¥ 1,173,000	1	式	¥ 1,173,000	山形テルサ(@723,000)、メトロポリタン霞城(@450,000)
	会場備品費	¥ 488,300	1	式	¥ 488,300	
	代表者懇親会費	¥ 4,000	120	式	¥ 480,000	
	謝礼費	¥ 100,000	1	式	¥ 100,000	
	郵送費	¥ 90,000	1	式	¥ 90,000	
	印刷費 当日配布物	¥ 800	610	冊	¥ 488,000	
	報告書	¥ 40,000	1	式	¥ 40,000	
	広報費 作成物等準備費	¥ 70,000	1	式	¥ 70,000	横断幕、宣伝衣装費
	PR活動費	¥ 400,000	1	式	¥ 400,000	他地区PR遠征費(年大、交流会等の宿泊、移動)
	打合せ費 打合せ費用	¥ 150,000	1	式	¥ 150,000	
	リハーサル費用	¥ 148,800	1	式	¥ 148,800	山形テルサ
	記録費	¥ 80,000	1	式	¥ 80,000	カメラマン依頼費
動画作成費	¥ 220,000	1	式	¥ 220,000	株式会社PMC	
その他	¥ -	0		¥ -		
合計					¥ 3,928,100	
変動費	プログラム運営費	¥ 1,800,000	1	式	¥ 1,800,000	バス手配、観光プログラム、会場プログラム
	飲食費 飲み物・軽食費	¥ 300	610	人	¥ 183,000	
	懇親会費	¥ 6,000	610	人	¥ 3,660,000	飲食費
	手土産費	¥ 1,500	610	人	¥ 915,000	記念品
	友愛の広場運営費	¥ -			¥ -	
	宿泊費				¥ -	
	交通費				¥ -	
	消耗品費	¥ 100,000	1	式	¥ 100,000	
	保険料	¥ 40,000	1	式	¥ 40,000	
	感染対策費	¥ 50,000	1	式	¥ 50,000	
その他	¥ 20,000	1	式	¥ 20,000	振込手数料	
合計					¥ 7,366,800	
予備費					¥ 2,145,100	
支出合計					¥ 13,440,000	

当地区はクラブ数が増えたものの、会員数は友好地区の皆様と比べると少なく、今のコロナ禍も相まってアクト活動も停滞している状況であります。この状況で次年度全国ローターアクト研修会という、大規模な行事を開催できるのか、不安もあります。

しかしながら、今回この素晴らしい行事のホストをつとめさせていただくことは、地区内ローターアクトの活性化につながるまたとない機会です。今回このような機会をいただいたことを大変嬉しく思います。

皆様が大いに学び、大いに楽しめる全国ローターアクト研修会となるよう努力していく所存です。ご指導ご鞭撻、そしてご支援ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

2800地区(山形)は1年後皆様にお会いできる
明るい未来を夢見て、前に進んで歩いていきます。



ご清聴ありがとうございました。

第2号議案 ≪ 協議・審議 ≫

「第37回全国ローターアクト研修会について」

企 画 書

担当地区 ローターアクト委員	地区ローターアクト代表	担当ローターアクト地区役員	実行委員長
伊藤 勝彦	本田 丈歩	築山 美優	王前 雪子
作成日 2023年 3月 20日			
ホスト地区	国際ロータリー第2660地区	記入者名	築山 美優
行事名	第37回 全国ローターアクト研修会		
場所	大阪国際会議場(予定)、夢洲	日時	2025年4月12-13日 or 4月19-20日
事業対象者	全国のロータリーファミリー、地域の皆様	外部協力者	万博委員会の皆様
■ コンセプト			
松樹千年翠(変わり続けるからこそ変わらない)			
■ 目的(地区ターゲットに基づいた内容になっているか)			
1. ローターアクト地区間のより良い信頼関係を推進するための機会			
2. 活動の建設的な意見交換、情報交換のための機会			
3. ローターアクト会員の親睦と友好のための機会			
4. 参加者の指導力育成			
5. ローターアクトの活動を広く紹介するための機会			
(全国ローターアクト研修会要項第3条「研修会の目的」)			
■ 開催意義			
・ローターアクトについて改めて考え、地区内外のローターアクターはもちろんのこと			
ロータリアン、インターアクター、校友会、米山奨学生、ROTEX、全国のロータリーファミリーと協力し、大阪万博で奉仕活動をすることで、地域の方々との交流を深める。			
・ロータリーファミリーについての広報活動			
■ 企画内容及び全体スケジュール			
【実施内容】			
「1日目」			
・代表者会議			
→34地区の代表者が集まり、意見交換の時間を設け、それぞれの向上を図る			
・研修会、ワークショップ			
→ローターアクト、ロータリーファミリーについて、必要な知識のすり合わせ			
→RIJYEMのみなさまによるワークショップ			
・打ち合わせ			
→2日目の奉仕活動のための打ち合わせ			
「2日目」			
奉仕活動・万博ボランティア(ロータリークラブに関する)			
【スケジュール】			
4月12日(土)			
★11:30～ 代表者受付開始(昼食はできません)			
12:00～14:30 代表者会議			
★14:00～ 一般受付開始			
15:00～16:00 開会式			
16:00～17:00 RIJYEM主催研修会ワークショップ			
17:15～17:35 本会議			
17:35～17:55 2日目の打ち合わせ			
17:55～18:10 閉会式			
4月13日(日)			
万博ボランティア活動(時間未定)			
(全研オリジナルデザインのスタッフTシャツを着用し、広報活動につなげる。)			
(活動を通して、地域の方々、インターアクターなどと交流をし、会員増強につなげる。)			



第37回 全国ローターアクト研修会（案）



UNITE

**2024-25年度 2660地区 地区代表より
メッセージ**

テーマ

しょうじゆせんねんのみどり

「松樹千年翠」

～変わり続けるからこそ変わらない～



目的

大阪・関西万博での奉仕活動を通して、
全国だけでなく、世界中のローターアクター
(ロータリーファミリー) と交流を深める。



タイムスケジュール（案）

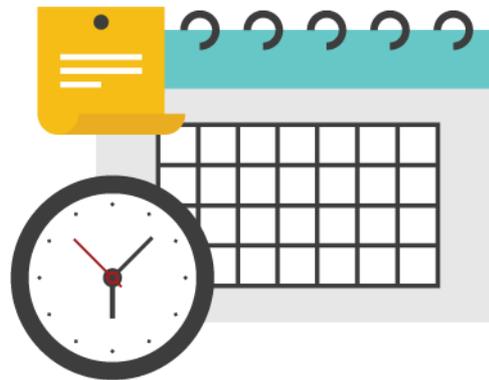
★1日目(2025年4月～5月のいずれかの土日)

12:30～ 代表者会議

15:30～ RA研修会

ワークショップ

18:00～ 懇親会 & 打ち合わせ



タイムスケジュール（案）

★2日目(2025年4月～5月のいずれかの土日)

万博に絡めたプログラムを実施

例：・ボランティア活動

- ・180か国のローターアクターへ
魅力の発信やおもてなし



予算 (案)

収入の部

項目		単価	個数	単位	金額	概要欄
固定費	地区分担金	¥ 50,000	33	地区	¥ 1,650,000	
	開催地区補助金	¥ 100,000	1	式	¥ 100,000	
	積立金	¥ 100,000	1	式	¥ 100,000	
	その他	¥ -	0		¥ -	
合計					¥ 1,850,000	
変動費	登録料					
	RC	¥ 13,000	100	人	¥ 1,300,000	
	RAC	¥ 10,000	470	人	¥ 4,700,000	
	学友 (RAC)	¥ 11,000	10	人	¥ 110,000	
	学友 (米山など)	¥ 7,000	10	人	¥ 70,000	
	ピジター	¥ 7,000	10	人	¥ 70,000	
	IAC	¥ 3,000	20	人	¥ 60,000	
宿泊費	¥ 15,000	300	人	¥ 4,500,000		
その他	¥ -	0		¥ -		
合計					¥ 10,810,000	
前年度繰越金		¥ -	0		¥ -	
合計収入					¥ 12,660,000	

支出の部

項目		単価	個数	単位	金額	概要欄
固定費	①会場費(大阪国際会議場)					
	会議室1001-1003	¥ 660,000	1	日	¥ 660,000	
	控室①~②	¥ 59,400	1	日	¥ 59,400	
	音響設備一式	¥ 126,000	1	日	¥ 126,000	
	プロジェクター	¥ 286,000	1	日	¥ 286,000	
	スクリーン	¥ 5,300	1	日	¥ 5,300	
	吊り看板	¥ 100,000	1	日	¥ 100,000	
	②研修会・ワークショップ費					
	印刷費	¥ 10,000	1	日	¥ 10,000	席次表、案内板など
	設備費	¥ 50,000	1	日	¥ 50,000	
	諸経費	¥ 20,000	1	日	¥ 20,000	講師謝礼等
	郵送費	¥ 370	64		¥ 23,680	地区旗往復送料 (レターバック青)
	広報費	¥ 10,000	1		¥ 10,000	
	打合せ費	¥ 5,000	1		¥ 5,000	
	リハーサル費用	¥ 45,000	1		¥ 45,000	別会場にてリハーサルを行う
合計					¥ 1,900,380	
変動費	夢洲内活動費	¥ 6,000	620		¥ 3,720,000	活動費
	飲食費	¥ 200	620		¥ 124,000	
	記念誌印刷費	¥ 200	650		¥ 130,000	
	記念品費	¥ 2,000	650		¥ 1,300,000	
	宿泊費	¥ 15,000	300		¥ 4,500,000	
	消耗品費	¥ 500	620		¥ 310,000	
	保険料	¥ 150	620		¥ 93,000	
合計					¥ 10,177,000	
予備費					¥ 582,620	合計の約5%
前年度繰越金		¥ -	0		¥ -	
支出合計					¥ 12,660,000	

収入の部

項目		単価	個数	単位	金額	概要欄
固定費	地区分担金	¥ 50,000	33	地区	¥ 1,650,000	
	開催地区補助金	¥ 100,000	1	式	¥ 100,000	
	積立金	¥ 100,000	1	式	¥ 100,000	
	その他	¥ -	0		¥ -	
合計					¥ 1,850,000	
変動費	登録料 RC	¥ 13,000	100	人	¥ 1,300,000	
	RAC	¥ 10,000	470	人	¥ 4,700,000	
	学友 (RAC)	¥ 11,000	10	人	¥ 110,000	
	学友 (米山など)	¥ 7,000	10	人	¥ 70,000	
	ビジター	¥ 7,000	10	人	¥ 70,000	
	IAC	¥ 3,000	20	人	¥ 60,000	
	宿泊費	¥ 15,000	300	人	¥ 4,500,000	
その他	¥ -	0		¥ -		
合計					¥ 10,810,000	
前年度繰越金		¥ -	0		¥ -	
合計収入					¥ 12,660,000	

支出の部

項目		単価	個数	単位	金額	概要欄
固定費	①会場費(難波御堂筋ホール)					
	ホール7	¥ 528,000	1	日	¥ 528,000	12時間
	ホール10	¥ 528,000	1	日	¥ 528,000	12時間
	音響設備一式	¥ 11,000	2	部屋	¥ 22,000	
	プロジェクター	¥ 16,500	2	部屋	¥ 33,000	
	スクリーン	¥ 5,500	2	部屋	¥ 11,000	
	演台	¥ 3,300	2	部屋	¥ 6,600	
	ステージ	¥ 3,300	2	部屋	¥ 6,600	
	吊り看板	¥ 22,000	2	部屋	¥ 44,000	
	設備予備費	¥ 50,000	1	日	¥ 50,000	
	②研修会・ワークショップ費					
	印刷費	¥ 10,000	1	日	¥ 10,000	席次表、案内板など
	設備費	¥ 50,000	1	日	¥ 50,000	
	諸経費	¥ 20,000	1	日	¥ 20,000	講師謝礼等
	郵送費	¥ 370	64		¥ 23,680	地区旗往復送料 (レターパック青)
	広報費	¥ 10,000	1		¥ 10,000	
		PR活動費	¥ 500,000	1		¥ 500,000
打合せ費	¥ 5,000	1		¥ 5,000		
	リハーサル費用	¥ 45,000	1		¥ 45,000	別会場にてリハーサルを行う
合計					¥ 1,892,880	
変動費	夢洲内活動費	¥ 6,000	620		¥ 3,720,000	活動費
	飲食費	¥ 200	620		¥ 124,000	
	記念誌印刷費	¥ 200	650		¥ 130,000	
	記念品費	¥ 2,000	650		¥ 1,300,000	
	宿泊費	¥ 15,000	300		¥ 4,500,000	
	消耗品費	¥ 500	620		¥ 310,000	
保険料	¥ 150	620		¥ 93,000		
合計					¥ 10,177,000	
予備費					¥ 590,120	合計の約5%
前年度繰越金		¥ -	0		¥ -	
支出合計					¥ 12,660,000	

第37回 全国ローターアクト研修会
ホスト地区 立候補 承認書

この度、国際ロータリー第2660地区ローターアクトが、2024-25年度に開催予定の「第37回全国ローターアクト研修会」のホスト地区に立候補することを承認致します。

記入日:2023年2月20日

国際ロータリー第2660地区

2022-23年度 ガバナー

氏名 尾崎唯子 

2022-23年度 ガバナーエレクト

氏名 延原 健二 

2022-23年度 ガバナーノミネー

氏名 大橋 秀典 

ガバナー承認



実現に向けて

2022-23年度～2023-24年度

◇第35回全国ローターアクト研修会 全国代表者会議◇



◇プログラム計画の策定◇

大阪・関西万博関連事業実行委員会（第2660地区）、博覧会協会、大阪府市万博推進局（3/17初回打合せ）など関係各所との調整



◇第36回全国ローターアクト研修会 全国代表者会議◇

～2024年3月 ボランティアや出展募集開始に合わせ、プログラムの本決定

実現に向けて

2024-25年度

◇2660地区内外、世界のRACへ告知活動◇

- ・ 2024-25年度にかけて、説明やPR活動



◇研修会事務局の正式発足及び実施準備◇

- ・ 2024-25年度7月以降 順次、本格スタート



2023年3月17日

万博推進局のみなさまへ

国際ロータリー第2660地区ローターアクト
地区RA代表ノミニー 築山美優
実行委員長 王前雪子

- ①ローターアクトクラブとは
- ②全国ローターアクト研修会とは
- ③万博ボランティア
- ④懸念点
- ⑤ローターアクターの強み
- ⑥みなさまへのお願い

①ローターアクトクラブとは

18歳以上の男女が奉仕を通じた成長や親睦を図る団体です。
ロータリークラブからのご協力のもと活動をしています。

～会員数（2022年7月時点）～

世界のクラブ数：11,138クラブ
世界の会員数：173,840人
日本のクラブ数：298クラブ
日本の会員数：2,564人

～具体的な活動～

- ・献血の呼びかけ（年2回）（約30年間継続）
- ・月2回の例会（社会奉仕、クラブ奉仕、国際奉仕、専門能力開発）
- ・海外研修
- ・地区内外のロータリーファミリーとの交流
- ・その他地域貢献事業

②全国ローターアクト研修会とは

年に1度、全国34地区の代表・幹事が一堂に会し、会議、研修会、活動を行う行事です。
2025年は、その開催地が大阪北部に決定いたしました。

◎1日目

代表者会議
研修セミナー・ワークショップ
打合せ・懇親会

◎2日目

約500名での奉仕活動

③万博ボランティア

2日目の活動として、是非夢洲内でのお手伝いをさせていただきたく存じます。
目的といたしまして、地域の方との交流の機会や、会員それぞれの成長を挙げます。

④懸念点

- (1)単発での活動となってしまう
- (2)約500名の動かし方
- (3)金銭面

【(1)単発での活動となってしまう】

→大人数での活動は1日だけにはなりますが、事前の研修を念入りに行います。

更に、前日から会場の近くに入っており、当日にやむを得ない理由で到着できなくなるリスクが少ないです。引き続きお手伝いをさせていただける枠があれば、関西の地区から数名の会員の参加を調整したいです。

【(2)約500名の動かし方】

→各地区には、代表や地区役員が、そして、その中のクラブには、各会長というように組織化されており、情報の流れや司令塔の存在などから、指示がしやすいです。

【(3)金銭面】

→あくまでボランティアで参加しており、34地区からの分担金やスポンサーロータリークラブからの助成金で活動をすることができます。

⑤ローターアクターの強み

- ・国際色が豊かで、約半分が第二言語を話すことができる。
- ・全国、全世界（180国）との繋がりがあり、情報発信をすることができる。
- ・月2回の例会や、地区行事、交流イベントなど、運営に慣れている会員が多い。
- ・大学生から社会人まで、様々な職種の会員がいる。
- ・ロータリーの名前を背負っている。

⑥万博推進局のみなさまへのお願い

夢洲内でのお手伝いをさせていただきたく存じます。
そのためのご相談の機会を定期的にいただけましたら幸いです。



UNITE

第3号議案《協議》

「第38回全国ローターアクト研修会の準備進捗のご報告」



第38回 全国RA研修会企画書Ver0.2

2022-2023年度 RID2750 地区RA代表 劉韋岑(Wilson Liu)

Rotaract 
District 2750

Rotary 
District 2750



- 背景
 - 全国RA研修会とは
 - ローターアクトの現状・課題
- 概要
 - 大会テーマ・目的・実行委員会組織図
 - スケジュール
 - 会場
 - 参加者
 - プログラム
 - 予算
 - その他注意事項

- **全国RA研修会とは（目的）**

1. ローターアクト地区間のより良い信頼関係を推進するための機会
2. 活動の建設的な意見交換、情報交換のための機会
3. ローターアクト会員の親睦と友好のための機会
4. 参加者の指導力育成
5. ローターアクトの活動を広く紹介するための機会
(全国ローターアクト研修会要項第 3 条「研修会の目的」)

- **ローターアクトの現状・課題**

2019-20年度に発表された「ローターアクト地位向上タスクフォース」に始まり、ローターアクトの環境は刻一刻と変化している。ロータリーにおいて、ロータリアンと同等の権利を持つことができるようになり、同様な権利と責任がともなうルールが各地区で試行されているが、それに対応できている地区、対応できていない地区がばらばらな状況。

年齢制限の上限自由化や人頭分担金の支払いなどのわかりやすい課題だけでなく、ロータリー財団の補助金やマイロータリーの活用など、ロータリーに精通した知識が必要なケースが多く、すべてに対応できている地区はごくわずか。

また、青年世代の交流と勉強を主としたコロナ以前のローターアクトのレガシーが失われつつある中、次の未来をどう担うか、ローターアクターにとって大変難しい状況。

- **大会テーマ**

未定

※実行委員長の任命、組織体制が整ったのち、決定する予定

- **目的**

以下の2案で検討中

- 1.ロータリーとローターアクトの新しい形を提案する（仮）

地区ロータリーでのロータリアンとの協働、ロータリー財団補助金（DG・GG）の活用など、本地区独自のルールを設け全国の中で最も実践している地区として、日本をリードできる全研にする。

この場合、開催年度までのガバナー全員と密に相談し、一部地区ロータリーと共に運営することも想定。

- 2.コロナ前のアクトの良さを表現する（仮）

前回ホストが2016-17年度と直近であり、地区内にホスト経験のあるアクターも多い。コロナ以前を知るアクターを運営にいれ、当時の熱狂具合いやレガシーを表現する。

この場合、ロータリアン対応は重要視せず、アクター同士の交流を中心とする

※なお上記案以外に、本地区内での海外開催（グアム・サイパン・パラオ）も候補には挙がっている

- **実行委員会組織図**

未定

※実行委員長の任命、組織体制が整ったのち、決定する予定

・スケジュール

2025年3月の金土日にて開催
※以下あくまで予定となります。

・金曜日 晩餐会（代表者懇親会）のみ

例年代表者のみの懇親会がありその時間帯代表陣はほかのアクター等と交流できなかつたが、それができるよう前日に代表者のみの懇親会を行う。一般アクターであれば金曜日に有給を取るなどが厳しい場合もあるが、代表関係者はそうではない（ロータリーとの付き合い上、代表年度では平日稼働をしなければならない場合が多い）場合が多いため、金曜日に行っても問題ないと考える。

・土曜日 13:00頃開始予定、懇親会あり

宿泊は各自手配。首都なため宿泊施設も多く、参加者が宿泊で苦勞することはほぼない。
またホスト地区の負担が減り、その分全国のアクターと交流できる時間と人数が増える。
宿泊についてまとめて取りたい、参加者の負担を減らしたい場合は、各地区・各地域で尽力いただく。
ただし、会場隣接のホテルや、ロータリアン経由で格安で泊まれるなどの場合は、検討する可能性あり。

・日曜日 13:00頃まで

代表者会議は、議決のみ行い、会議参加者も通常のプログラムに参加できるようにする。
それを実現するため、最低1回のオンライン代表者会議を開催。また晩餐会においても代表者会議の内容を一部取り扱う。

• 会場

国際フォーラム・高輪プリンスホテル・JPタワーカンファレンス・六本木ヒルズ・銀座ブロッサム 等の会場を検討中。

会場費は300万～1000万ほど

羽田空港から公共交通機関で1時間以内、東京駅から30分以内の場所で検討中

晚餐会は、銀座ブルガリ プライベートフロア（ブルガリ イル・リストランテ ルカファンティン）を予定

• 参加者

第1A,2&3 所属のローターアクター・ロータリアン・ロータリーファミリー・ビジター。

他国については調整

• プログラム

未定

※開催目的によって大幅に変更になるため

※実行委員長の任命、組織体制が整ったのち検討開始

• 予算

未定。

なお直近の円安事情にかかわらず、長い目で見ると物価高騰しているため、地区分担金は6万円としたい。

※過去決算を参考

• その他注意事項

感染症対策は、東京都のルールに則り必要最低限の対応とする。当時のルールで対応が不要な場合は、対応しない。

第38回 全国RA研修会企画書

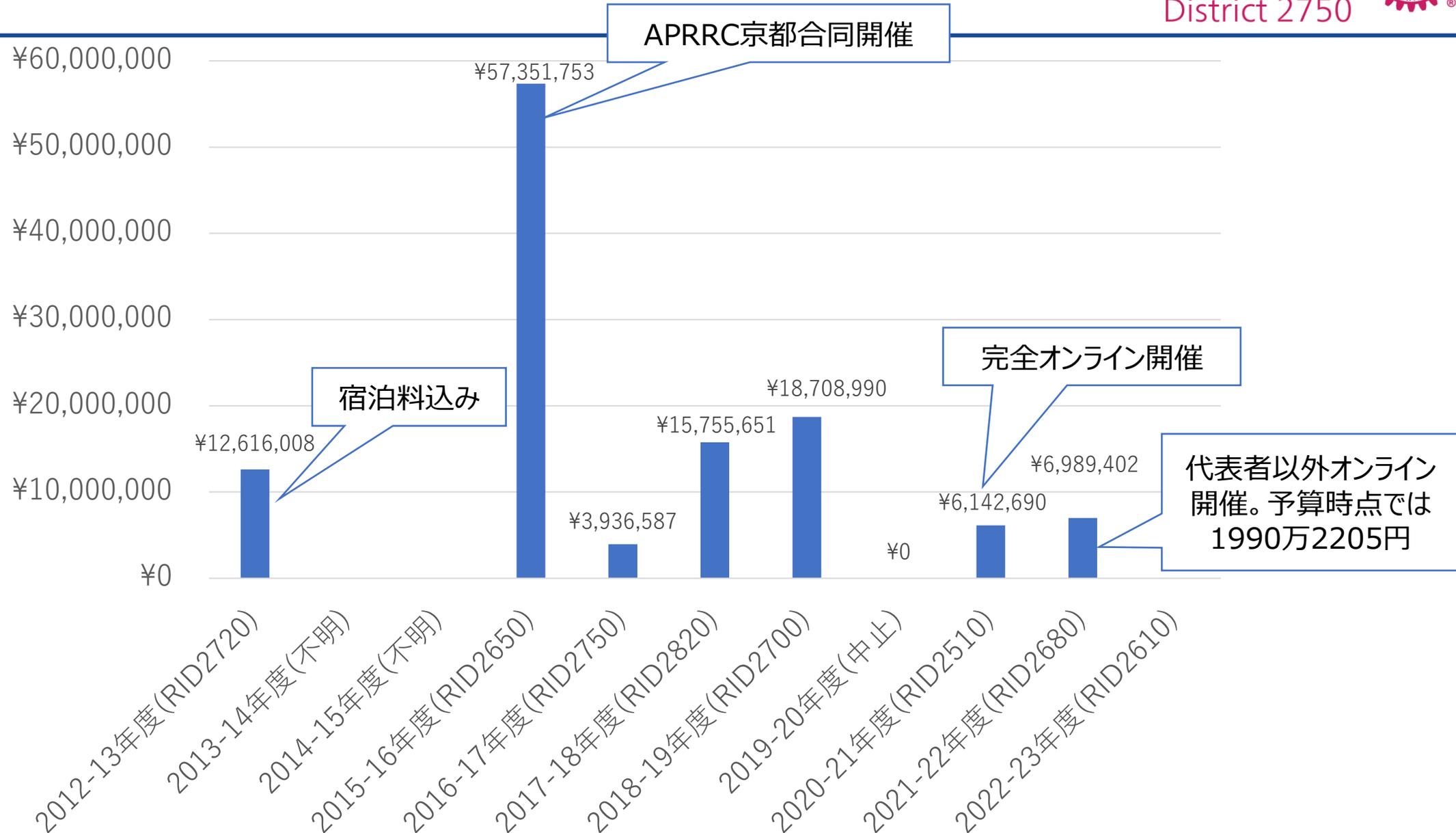
晩餐会

- 銀座ブルガリ プライベートフロア 東京都中央区銀座2-7-12



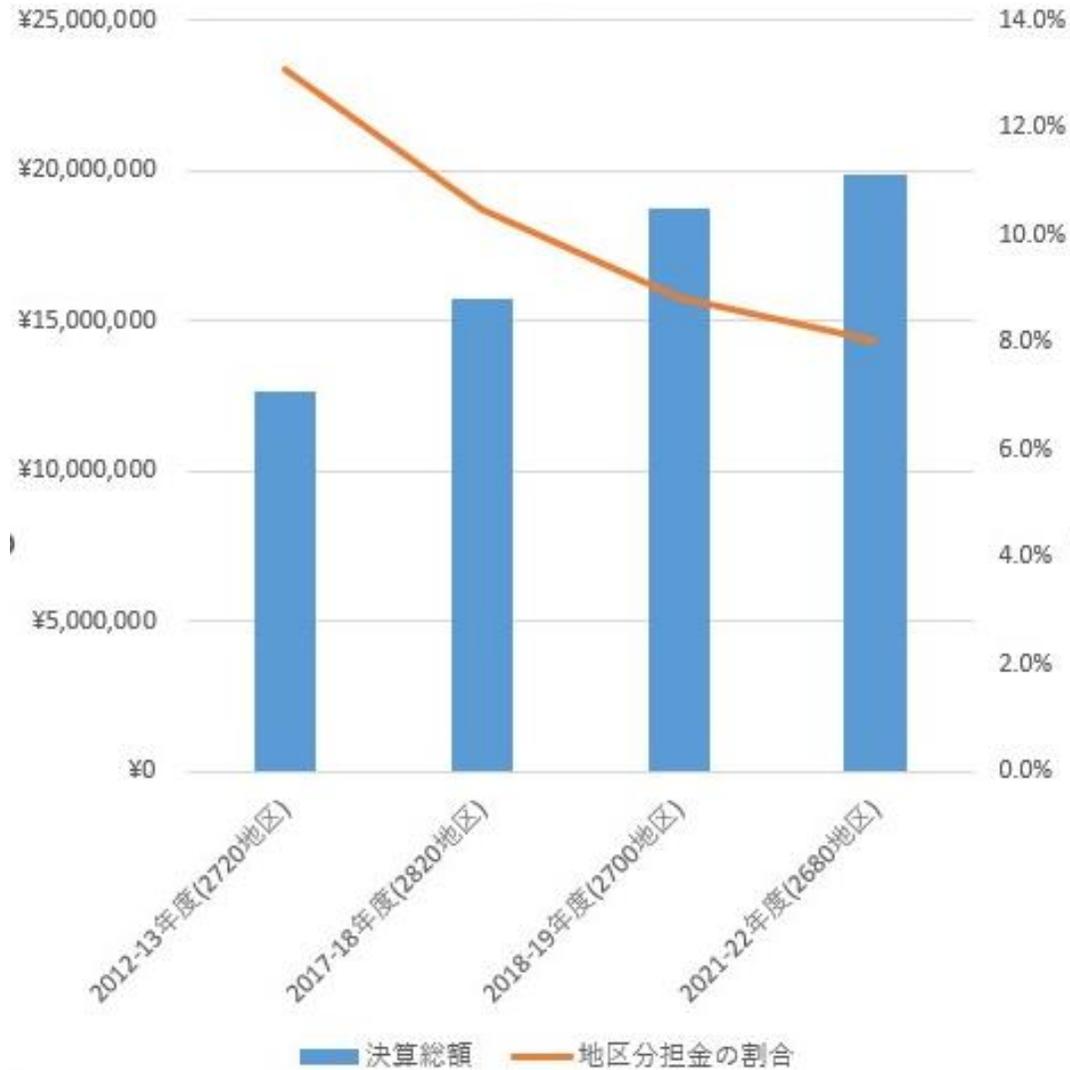
第38回 全国RA研修会企画書

過去決算



第38回 全国RA研修会企画書

過去決算



2022-2023年度全国ローターアクト研修会 全国代表者会議 出席者名簿

(敬称略・順不同)

【オブザーバー】

地区番号	お名前	所属クラブ	役職
2610	黒川 伸一	富山南	ガバナー
	中島 史亨	金沢	地区RA委員長
2640	小池 知明	御坊	地区RA委員長
2790	津留 起夫	市原	D2790危機管理委員長 (RIJVM)
2800	伊藤 三之	山形北	ガバナーエレクト
	依田 聡	米沢上杉	ローターアクト小委員会委員長
	遠藤 伸一	寒河江	次期青少年奉仕委員会委員長
	和田 義弘	河北	次期ローターアクト委員会委員長

【各地区出席者】

地区	お名前	所属クラブ	役職
2500	高嶋 修平	名寄	地区RA代表
	小椋 圭修	室蘭北	地区RA代表
2510	伊林 大河	室蘭北	地区幹事
	伊達 大智	赤平	地区代表エレクト
2520	遠洞 一輝	宮古	地区RA代表
	木村 優作	古川東	地区RA代表エレクト
	三浦 哲平	古川東	クラブ幹事補佐
2530	佐藤 正治	喜多方	地区RA代表
2550	千葉 奈央也	作新学院大学	地区代表
	大森 景太	作新学院大学	地区幹事
2560	八子 優美	長岡東	地区RA幹事
	大塩 悠太郎	直江津	地区RA幹事エレクト
2580	春木 優杏	東京池袋豊島東	地区RA代表
	岡本 浩尚	東京ワセダ	地区RA代表エレクト
	島崎 駿	東京浅草中央	地区RA幹事
2590	中村 琴美	ベイフロント横浜	地区RA代表
	岡本真理子	横浜南	地区幹事補佐
	田中 智之	横浜南	代表ノミニール・幹事エレクト
2600	草間 可南子	松本	地区RA代表
	福士 恭平	飯田	地区RA幹事
	原 崇人	上田	地区RA代表エレクト
2620	稲葉 徳磨	島田	地区RA代表
	中込 瑠美	甲府南	地区RA代表エレクト
	山田 幸弘	甲府南	次期地区幹事
2630	岩佐 瞭	本巣	地区代表
	木野村 遼	本巣	地区幹事
	三浦 健穂	本巣	本巣RAC会長
	渡邊 真人	本巣	本巣RA幹事
	高橋 成基	岸和田	地区RA代表
2640	原谷 明子可	松原	地区RA幹事
2650	吉岡 毅	奈良	地区RAC代表
2660	本田 丈歩	新大阪	地区RA代表
	濱崎 洋介	大阪北	地区RA代表エレクト
	山本 豪	大阪難波	会計/地区幹事エレクト
	王前 雪子	大阪東	会長/第37回全国ローターアクト研修会実行委員長
2670	三嶋 慶斗	徳島	地区RA幹事
	濱田 理沙	松山	地区RA代表
2680	能津 陽仁	芦屋川	地区RA代表
	山本 竜輝	神戸	地区RA代表エレクト
	中村 雅基	姫路	次年度地区幹事
2690	山下 陸	浜田	地区RA代表
	早弓 光	浜田	地区幹事
	小野 竜也	倉敷南	地区代表エレクト
	中田 篤	倉敷南	来季地区幹事
2700	須藤 亜美	福岡	地区RA幹事
2710	板井 貴大	広島中央	地区RA代表
	松永 大和	福山	地区RA代表エレクト・地区RA広報
	長尾 彰大	徳山	地区RA幹事
2720	向井 蓮	大分中央	地区RA代表
2730	前田 竜太郎	国分	地区RA直前代表
2740	鐘ヶ江 紗世	長崎	地区RA代表
	西 那央美	長崎	地区RA幹事
2750	劉 韋岑	東京西	地区RA代表
	中島 宏喜	東京日本橋	地区RA幹事
	武藤 由莉	東京オーキッド世田谷南	地区RA代表エレクト
	天野 景太	東京銀座	地区RA幹事エレクト
2760	山田 雄介	岡崎	地区RA代表
	川村 祥恩	名古屋芸術大学	地区RA代表エレクト
	原 希望	名古屋熱田	地区RA幹事エレクト
2770	山家 汐理	浦和北	地区RA代表
	東 奈津紀	蓮田	地区RA幹事
	時枝 晴香	川口	地区RA代表エレクト
	小西 加純	浦和北	地区RA幹事エレクト
2780	石川 大	相模原	クラブ直前会長・地区RA代表
2790	川名 清登	鴨川	地区代表
	内藤 万琴	千葉マリン	地区幹事
	稲垣 来夢	千葉マリン	地区代表エレクト
2800	鈴木 大	南陽東	地区RA代表
	淀野 隆太	南陽東	地区RA幹事
	板垣 沙織	鶴岡	地区代表エレクト
	三浦 友介	鶴岡	次年度地区幹事
	喜連剛	米沢	第36回全国RA研修会実行委員長
2820	吉川 佳佑	つくば学園	地区RA代表
	前田 晃	茨城大学	地区RA代表エレクト
2840	片桐 正人	前橋	地区RA代表
	石山 杏風	前橋	地区RA幹事
	寺崎 大典	前橋	地区幹事エレクト
	今井 朱里	沼田	代表エレクト

全国地区ローターアクト代表者会議運営の手引き

1. 手引き作成の趣旨

本手引きは、全国地区ローターアクト代表者会議(以下「代表者会議」)の運営方法を提示する。

2. 代表者会議の趣旨

代表者会議は、参加対象地区間のローターアクトの発展に努める。

3. 主宰

当該年度全国ローターアクト研修会主催地区により主宰される。

ローターアクト多地区合同情報組織である代表者会議は、

- A) 関係地区のガバナーから反対がないこと。
- B) 各参加地区は、地区ローターアクト代表によって代表されること。
- C) RI 事務総長への報告を推奨する。

4. 代表者会議の参加者

日本を地理的な境界内に含める全地区の地区ローターアクト代表・地区ローターアクト幹事・地区ローターアクト代表エレクトおよびノミニー・次期地区ローターアクト幹事を義務出席者とする。

なお、義務出席者が全員欠席の場合はその義務出席者の所属地区内会員から代理人を選定し、出席させる。代理人はローターアクト地区委員会(地区役員)の中から選定することが望ましい。

その他オブザーバー等の参加については、事前に開催地区に出席を申請するものとし、発言を行う場合には発言内容について事前に開催地区の承諾を得るものとする。

5. 成立要件

参加対象地区の3分の2以上の出席(委任状出席含む)をもって成立することとする。

6. 会期

全国地区代表者会議の会期は、全国ローターアクト研修会の開催中とする。なお、全国ローターアクト研修会が開催されない場合には【3、主宰】で報告する開催日で実施できるものとする。

7. 司会・議長・議事録作成人

主宰地区ローターアクト代表よりそれぞれ任命されたものが務める。

8. 議題

参加対象地区より意見を求めた上、主宰地区が決定する。なお、審議・協議・討議のいずれに該当するか明確になっていることが望ましい。

9. 議決権

本会議の議決権は地区ローターアクト代表、もしくはその代理人ないしは欠席地区の委任状による被委任者が一票ずつ有する。なお、代表者会議に義務出席者が欠席する場合で、代理人も選定できない場合は、欠席地区の地区ローターアクト代表が議決権の委任状を提出し、議決を委任する。

10. 議決方法

議決には有効票数の過半数の承認を要するものとする。
なお、各議題につき同会議内において原則1回のみの議決とする。

11. 開催費用

全国地区代表者会議の開催費用は全国ローターアクト研修会の予算内で収めることとする。なお全国ローターアクト研修会が開催されない場合には、登録料やその他関係地区からの費用負担でこれを賄うこととする。その場合の予算については【3、主宰】に則り関係地区へ報告するものとする。

12. 議事録・報告

会議終了後、原則1ヶ月以内に参加対象地区の地区ローターアクト代表へ議事報告をする。

13. 手引きの改正

本手引きの改正は、代表者会議にて審議によって改正されるものとする。

特記事項

全国ローターアクト研修会の決算は期末（6月末）に全国の代表者で決算書を確認し、7月中にホスト地区ロータリアンの承認を得ることが望ましい。

承認されたのち、速やかに他地区に展開・共有、振り込みを行なう。

附則

2007年7月1日より運用

附則

2015年7月1日

議長選出要件を変更

附則

2016年7月1日

成立要件の新設・会期の変更とそれに伴う各条文の変更・その他条文の文言整理

附則

2019年7月1日

文言整理

附則

2021年3月13日

文言整理

全国ローターアクト研修会決算の文言を追加